家族で大満喫！

Fishing エイト イチバン FISHING

■6月8日■兵庫県神戸市立平磯海づり公園■

オール阪神さんとファミリーフィッシングエンジョイデー

子どもとどんどん釣りに行こう!!

「最初はグー。じゃんけん…チョキ。最初はチョキばかり出しているんだから、早くわかってよ」のトークに参加者は大笑い。オール阪神さんとの豪華賞品をかけたジャンケン大会は、イベントの大喜利となった。

6月8日、兵庫県神戸市立平磯海づり公園で、フィッシングイチバン・エイトグループ主催の「オール阪神さんとファミリーフィッシングエンジョイデー」が開かれ、事前に京都伏見店をはじめ大阪府下の各店、玉津店で申し込まれた130人の家族連れが参加。子供たちが主役になって、オール阪神さんとワイワイ楽しもうという主旨のもと、2歳から中学生までの笑顔が集まった。

午前8時からの受け付けでは、男子にはブルー、女子にはピンクの「エンジョイフィッシング」オリジナルキャップが配られ、ライフジャケットの貸し出しで安全面もばっちり問題なし。

9時からの開会式では、いきなりオール阪神さんの面白トークがさく裂。子供も親御さんたちも釣りどころではないような感じ？　の中、それでも準備が整い次第、釣り開始となった。

チョイ投げでは夏を代表するベラが掛かり、ガシラ、アイナメが顔を出す。そして圧巻なのはコブダイ。大会開始早々にハリス6号、アケミ貝の丸貝のエサでブッ込み釣りとは、まさに狙った一発大物だった。

参加者のクーラーがにぎやかになったころ、オール阪神さんの釣り場巡回が始まり、記念撮影やサインを求める姿でいっぱい。なかにはオール阪神さんの来訪に合わせたように、サオを曲げて釣果を手にするシーンもあった。

そして同エンジョイデーのイベントとして、釣り台ではヒラメの稚魚漂流が、参加した子供たちの手で行われた。神戸市立栽培漁業センターでフ化して3カ月ほどたった6、7センチのヒラメ300匹を小さいバケツに入れて、合図とともに釣り台から海へ。貴重な体験となった。

正午に競技終了。1匹長寸の検寸ののち、待ちに待った表彰式では手にいっぱいの賞品を持った子供たちが歓声をあげ、続くお楽しみ抽選会では全員が賞品をゲット。さらにジャンケン大会で盛り上がり、オール阪神さんの「子供さんとどんどん釣りに出かけてください。家族で楽しみましょう」という呼びかけで閉会となった。

（本紙・谷伸一）

ヒラメの稚魚放流を体験

釣り大会やジャンケン大会で子どもたちの笑顔いっぱい

淡路島観光ホテルからは豪華宿泊券を進呈